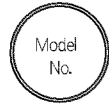
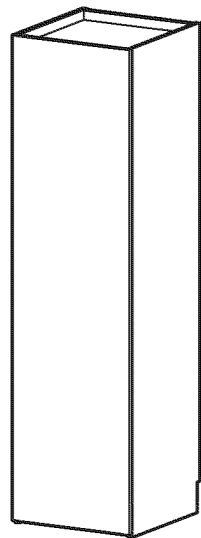


エルフォルム
 クリーナーストレージ



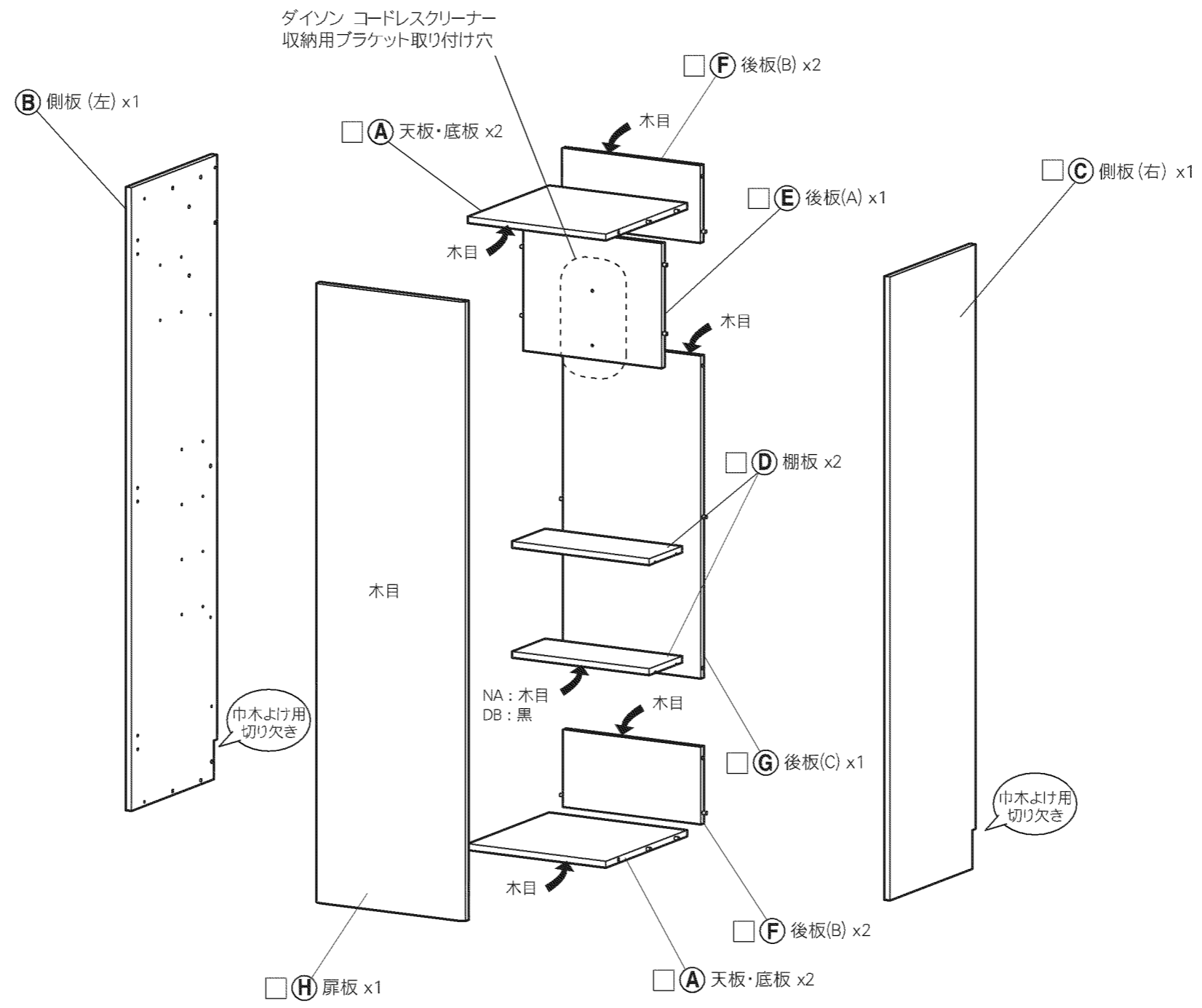
LFM-1440ST-NA
LFM-1440ST-DB

完成図



●まずは部品をチェック ✓ しましょう。

本製品を組み立てる際は、必ず2人で作業を行うようにしてください。



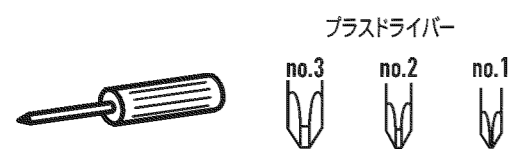
部品

<input type="checkbox"/> ①	接着剤		1
<input type="checkbox"/> ②	棚ピン		8
<input type="checkbox"/> ③	タイトス		12
<input type="checkbox"/> ④	金属ダボ		12
<input type="checkbox"/> ⑤	スライド ヒンジ		3
<input type="checkbox"/> ⑥	ヒンジ ベース		3
<input type="checkbox"/> ⑦	ヒンジ用 ネジ	 14mm	12
<input type="checkbox"/> ⑧	ダイソン収納用 ブラケット固定ネジ	 20mm	2
<input type="checkbox"/> ⑨	クッション		3
<input type="checkbox"/> ⑩	フェルト		4
<input type="checkbox"/> ⑪	転倒防止 バンド		1
<input type="checkbox"/> ⑫	転倒防止 バンド用 ネジ		2
<input type="checkbox"/> ⑬	ASAHI WOOD エンブレム		1

組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで当て木又は厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。

組み立ての必需品



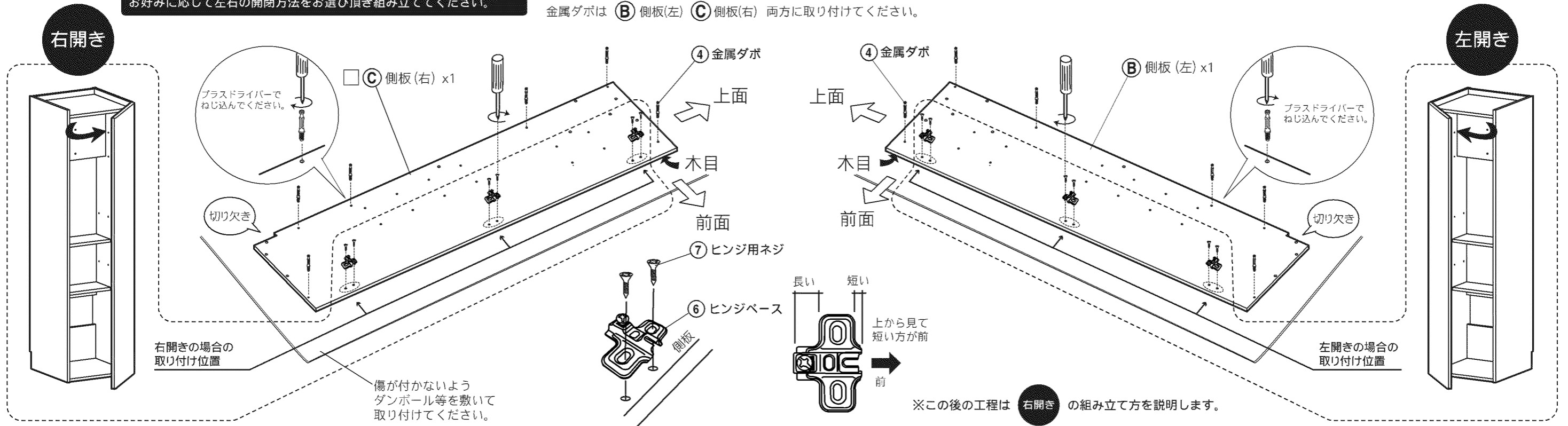
※ no.2のドライバーを準備してください。



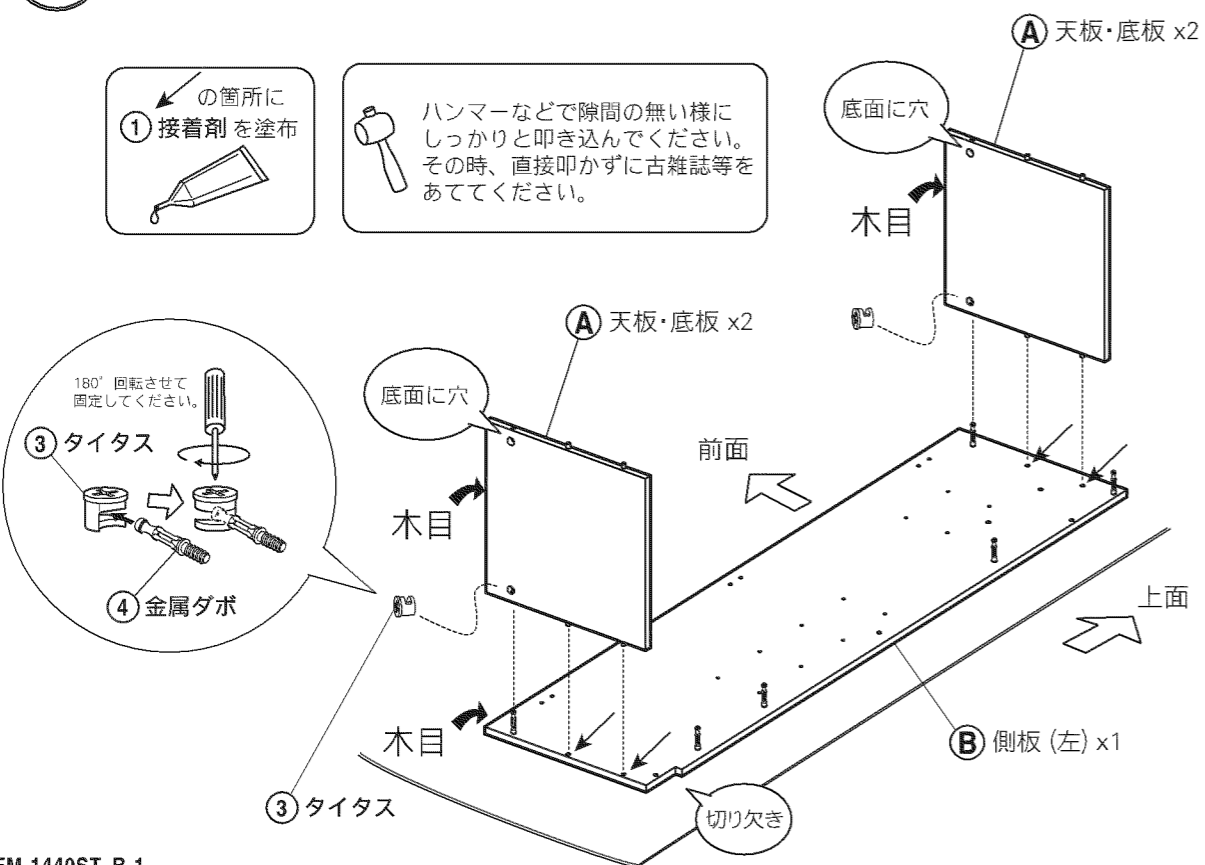
1 (B) 側板(左) (C) 側板(右)にヒンジベース・金属ダボの取り付け

この製品は組み立て方によって扉の開閉の向きを変える事ができます。お好みに応じて左右の開閉方法をお選び頂き組み立ててください。

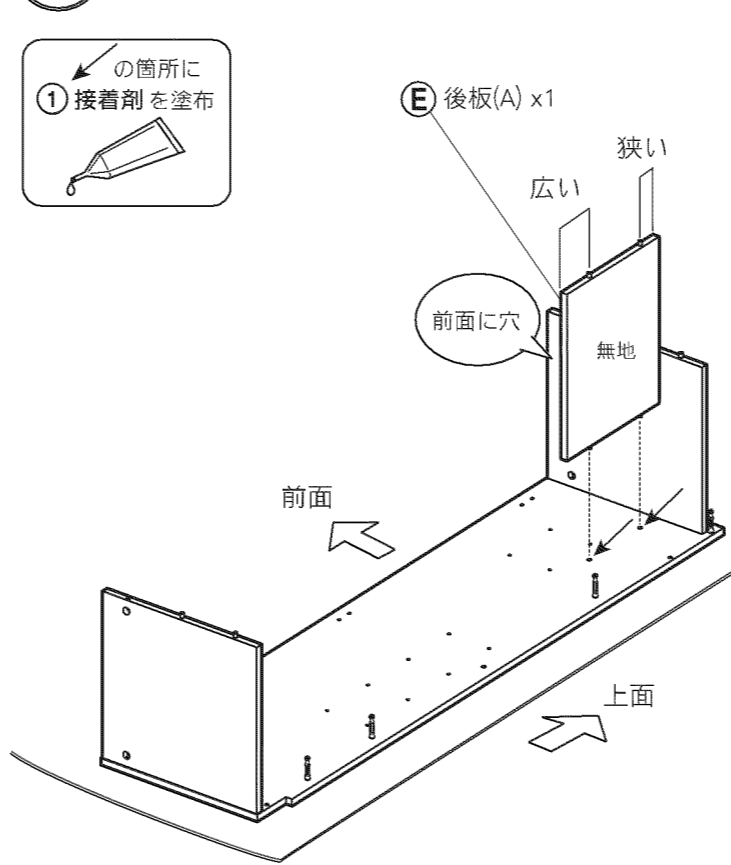
(B) 側板(左) (C) 側板(右) どちらか3箇所ヒンジベースを取り付けます。
金属ダボは (B) 側板(左) (C) 側板(右) 両方に取り付けてください。



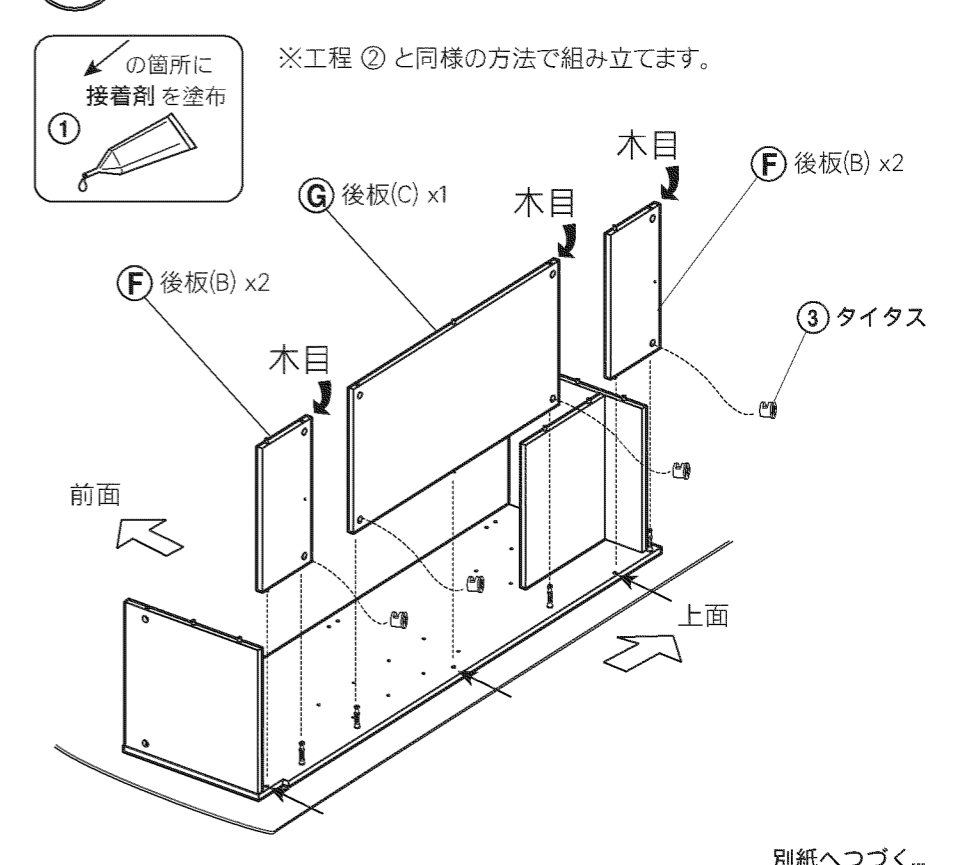
2 (B) 側板(左)と (A) 天板・底板の組み立て



3 (E) 後板(A)の組み立て



4 (F) 後板(B)と (G) 後板(C)の組み立て



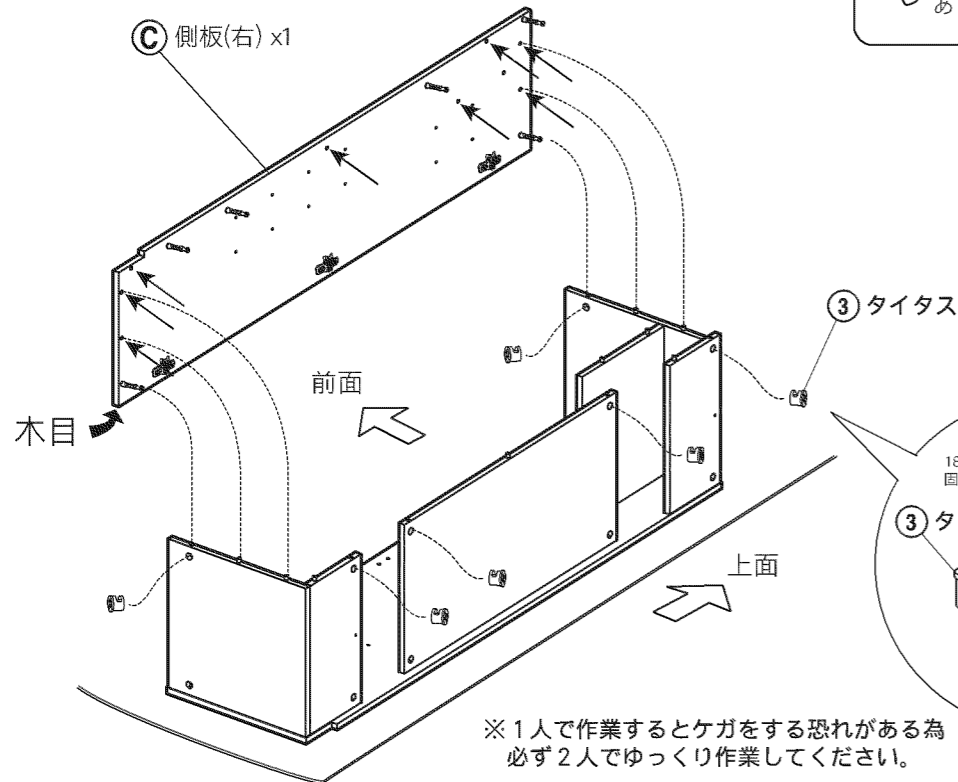
5 **C** 側板(右)の組み立て



ハンマーなどで隙間の無い様にしっかりと叩き込んでください。その時、直接叩かず古雑誌等をあててください。

の箇所に
1 接着剤を塗布

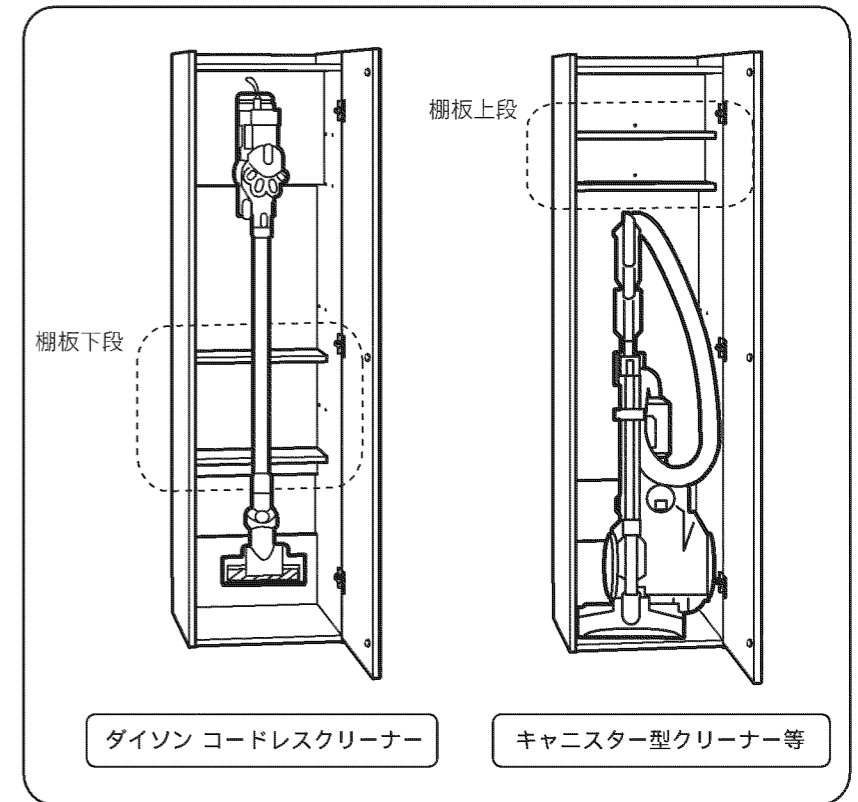
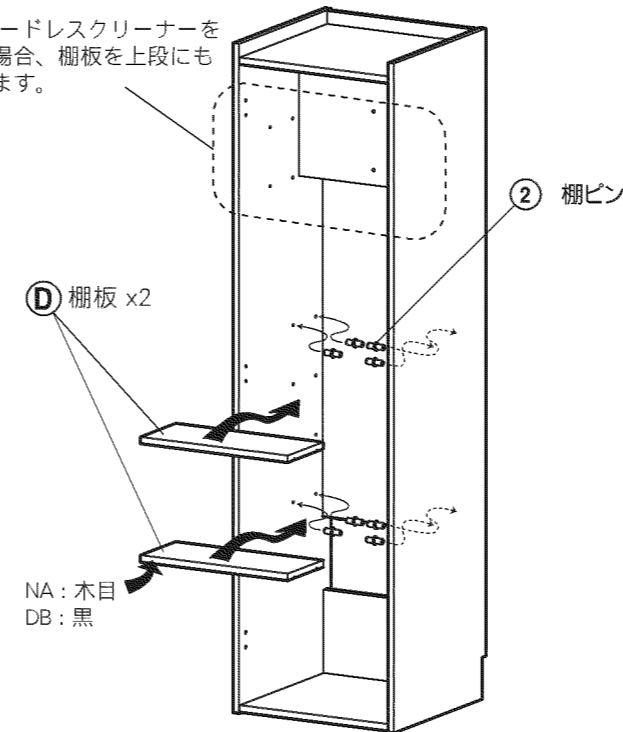
3 タイタス
180°回転させて固定してください。
3 タイタス
4 金属ダボ



6 **D** 棚板の組み立て

収納したいクリーナーのサイズに合わせて好きな位置に棚板をセットしてください。

ダイソン コードレスクリーナーを収納しない場合、棚板上段にもセットできます。

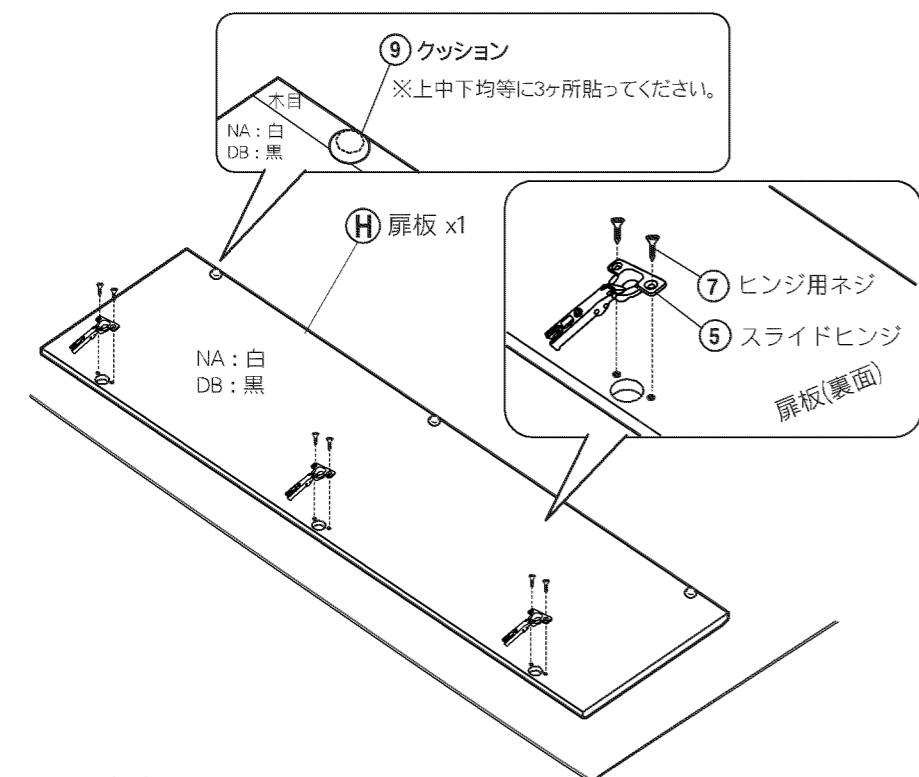


7 **H** 扉板にヒンジの取り付け

※扉板は右開き・左開きどちらでも使用できるように上下共通の加工がしてあります。

9 クッション
※上中下均等に3ヶ所貼ってください。

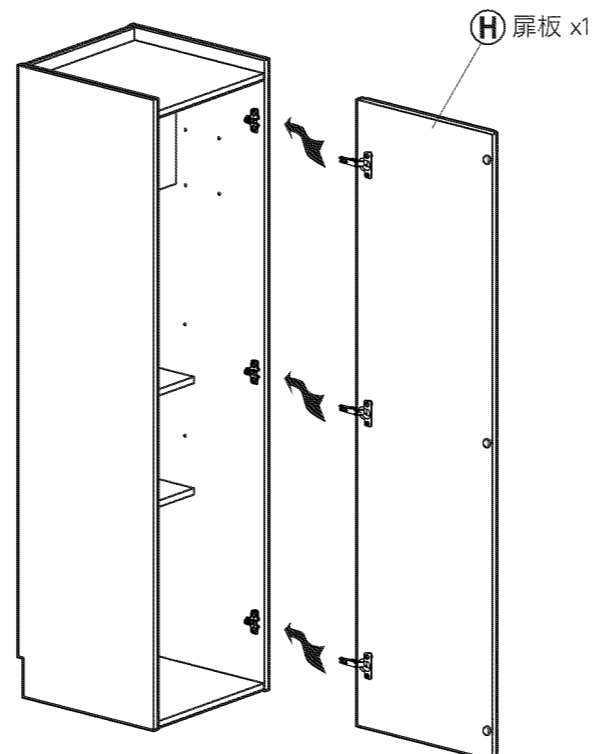
7 ヒンジ用ネジ
5 スライドヒンジ
扉板(裏面)



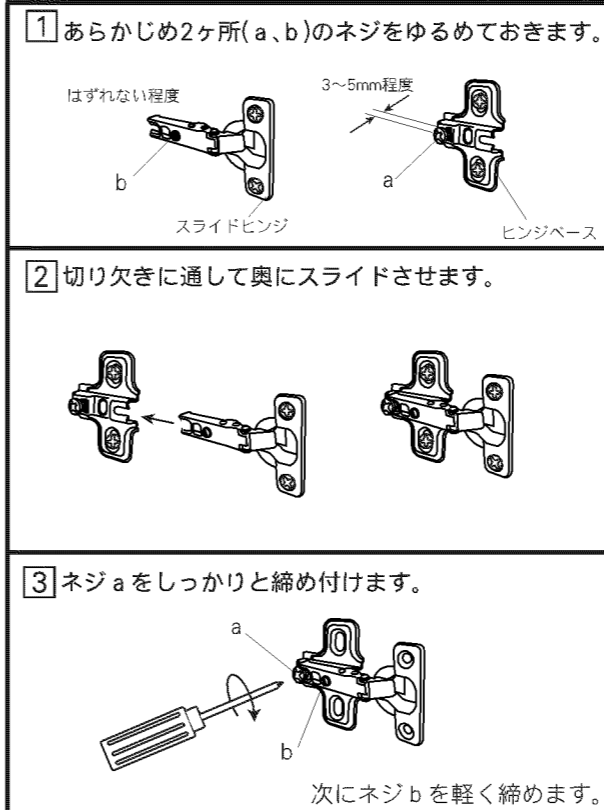
8 **H** 扉板の組み立て



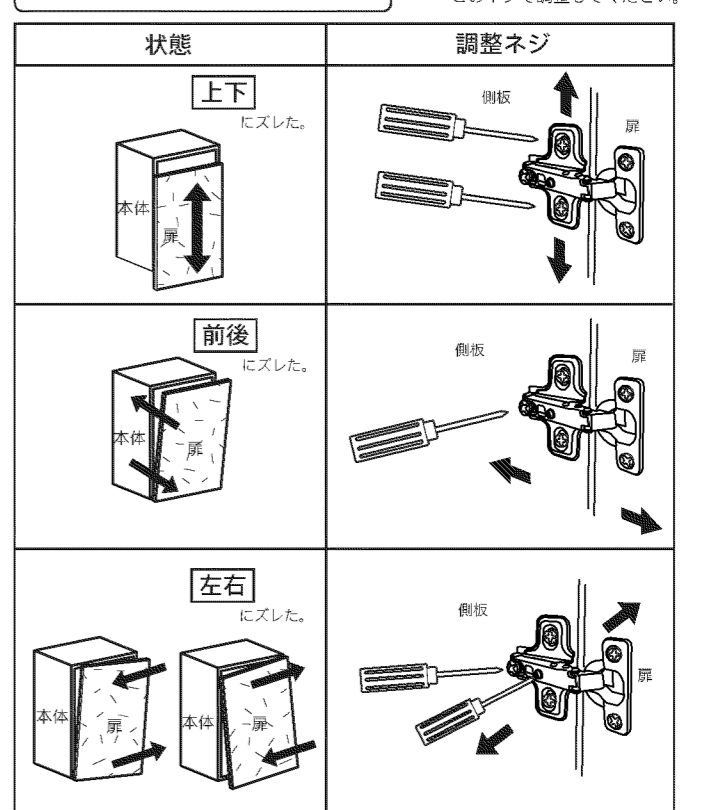
※1人で作業するとケガをする恐れがある為必ず2人でゆっくり作業してください。



スライドヒンジの取り付け方



スライドヒンジ 3方向 調整方法





9 できあがり!

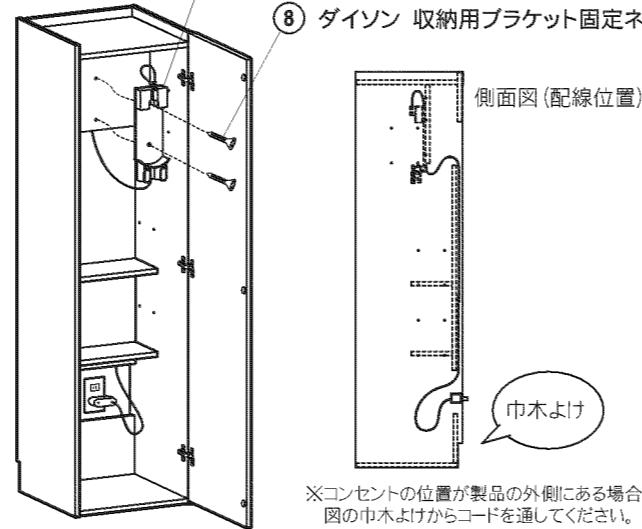
※本製品は必ず壁に付けて、ご使用してください。
壁に付けずに使用すると、部品が緩み易く本体が歪む可能性があります。

ダイソン コードレスクリーナー収納用ブラケット取り付けの場合
※ダイソン製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

充電器をセットしたブラケットを後板(A)にネジ2ヶ所で固定します。

ダイソン 収納用ブラケット
※収納用ブラケットは本製品に付属しておりません。

⑧ ダイソン 収納用ブラケット固定ネジ

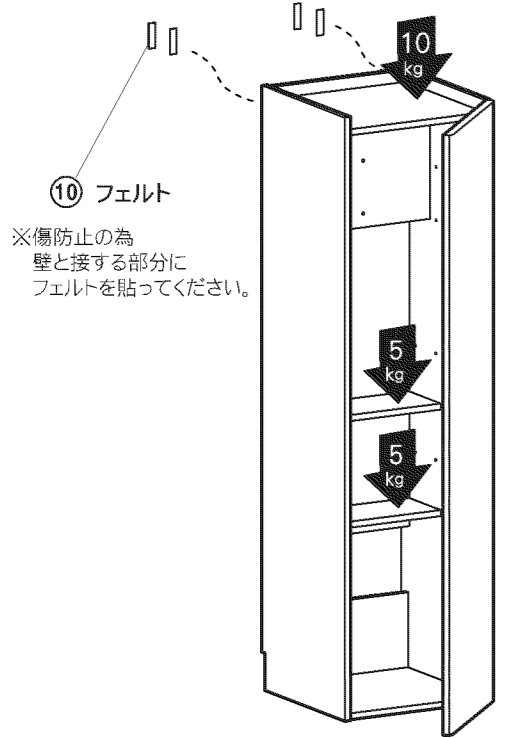
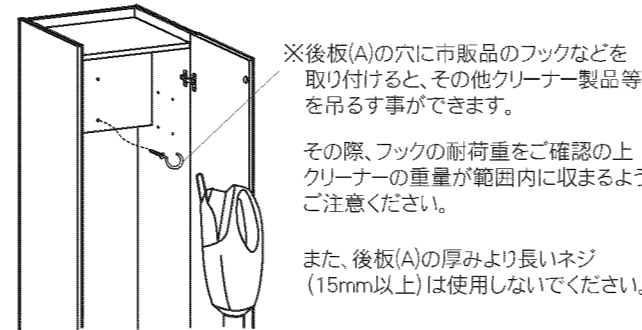


※コンセントの位置が製品の外側にある場合
図の中木よけからコードを通してください。

※後板(A)の穴に市販品のフックなどを
取り付けると、その他クリーナー製品等
を吊るす事ができます。

その際、フックの耐荷重をご確認の上
クリーナーの重量が範囲内に収まるよう
ご注意ください。

また、後板(A)の厚みより長いネジ
(15mm以上)は使用しないでください。



耐荷重の目安

天板	10kg
棚板	5kg

ASAHI WOOD
⑬ ASAHI WOODエンブレム
好きな位置に貼ってください

⑩ フェルト
※傷防止の為
壁と接する部分に
フェルトを貼ってください。

※接着剤が固まるまで(2時間位)動かさないでください。
移動の際は収納物を一度取り除いてから運んでください。
本体が破損しケガをする恐れがあります。

使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

ご使用にあたって

④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっぱいに出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター(移動用小車)付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

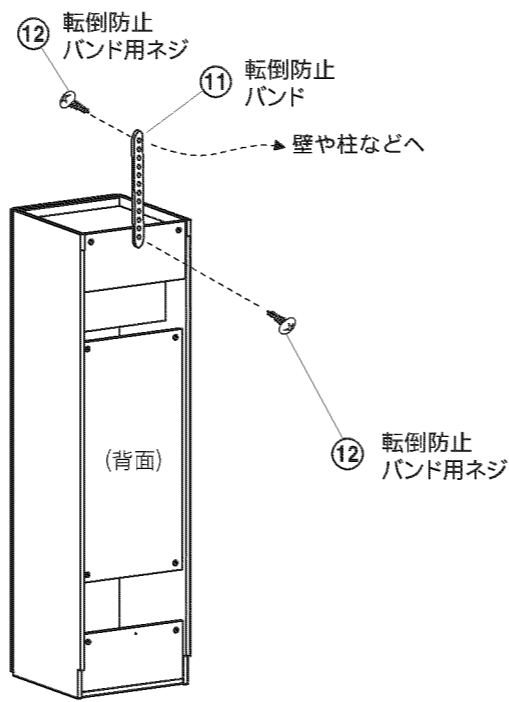
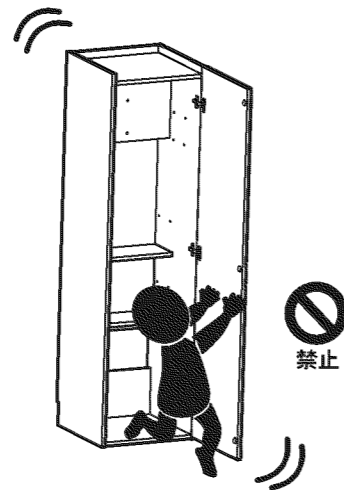
⑧木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取りつけてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

転倒防止(前面方向)についてお願い

お子様が登ったり、揺すったり、押しついたりされると商品が前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を右記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

● 注意
扉板を開いた状態で
もたれかからないでください。
本体が倒れたり、扉板が外れるなど、
破損やケガの原因となります。



ありがとうございました。

